

車の寿命を長くするために

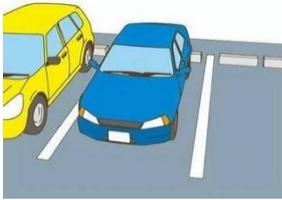
車は、高い買い物ですよ。大事な車は、快適に長く乗りたいですよ。

車の寿命を長くするために、気を付けた方がよいことがあります。難しいことではありません、いつもの行動を少し見直すだけでできることですよ。



◎タイヤを車止めに押し付けたまま駐車していませんか？

駐車をするとき、とりあえず車止めにあたるまでバックしていませんか？



車止めは、コンクリートなど硬いものでできているため、特に勢いよくぶつけてしまうとタイヤの変形やひび割れを招く可能性が高くなります。タイヤが変形してしまうと燃費が悪くなることも。駐車時は、車止めに接触する前にブレーキで止まる習慣を身に付けましょう。

◎止まったままハンドルを回していませんか？

これは「据え切り」と呼ばれる行為でタイヤに強い摩擦をかけ、表面部分が過剰にすり減る原因になります。



ハンドルを回すのは、少しでも車が動いているときに操作しましょう。

◎急ブレーキ・急発進・急加速をしていませんか？

急のつく運転は、車のあらゆる部品に瞬間的に大きな負担がかかります。部品の摩耗を早めてしまうことで燃費も悪くなります。

エンジンをかけた直後の急加速も潤滑性能が不十分だと部品同士が摩耗してしまいます。

急操作は、安全性の面でもリスクが高く、交通事故を招く可能性もあります。スムーズな操作を心掛けて安全なドライブを！



◎定期的な点検やメンテナンスをしましょう。



点検・メンテナンスは、最も基本的で重要なことですね。エンジンルームの状態、タイヤの状態などチェックし、ワイパーブレードの交換やウォッシャー液の補充など、早く気付いて対処することが大事ですね。

普段、車を使っている人は、日々の生活に欠かせないものになっています。快適に長く車に乗るために思い当たることがあれば見直してくださいね。

